

謹賀
新年

新年のご挨拶



自治会 会長
野村 幸子

新春のお慶びを申し上げます。

令和3年は雪景色で始まりました。我が家のリビングからタワーズイーストに初日が当たり、金色に輝いておりました。新しい年が皆様にとりまして穏やかで笑顔あふれる1年になりますようにお祈りしております。

今年は「辛牛（かのとうし）」。

「辛牛」の組み合わせは、穏やかな衰退や痛みを伴う終焉（しゅうえん）と力強い新たな命の息吹のそれぞれが相手の力を活かしつつ強め合うことを意味しているそうです。去年は様々な意味での一大転機を迎え、辛いことが多かった分だけ、今年は逆に大きな希望が芽生える年になることを指していると言われています。

昨年（2020年）は新型コロナウイルス感染拡大により、2020年東京オリンピック・パラリンピックの延期や各地での災害もありました。

行事等は、ほぼ中止せざるを得ないという状況になりました。

その中でも皆様のご協力により、春と秋の花壇整備、秋の文化祭に代えての写真展を開催することができました。また防災訓練では、初の物資受け取り訓練を行い、様々な学びがありました。

なかなか新型コロナウイルスの終息が見えてきませんが、一人一人ができる感染対策をして過ごしてまいりましょう。気分転換も上手にして、心までウイルスに負けないようにしたいものです。何かございましたらご相談いただければと思います。

このような状況ですので今年のA.CITY自治会の活動がどのように展開できるか不安もありますが、前を向いていつでも対応できるように考えてまいりたいと思います。

災害もいつ起こるかわかりません。コロナ禍で、これまでのことが通用しないこともたくさんあります。

不測の事態が起こったとしても慌てることのないように準備をしておかなければなりません。ご近所ミニネットワークの活用による、「高齢のおひとり暮らしの方々への対応など、セーフティネットになるような地域力を高めてまいりたい」と

思っております。

これらは皆様のご協力無くしてはできませんので、どうぞこれまで以上に関心を持っていただき、ご理解・ご協力をお願いいたします。

令和3年が希望にあふれる年になりますように！



↑ 令和3年元旦のA.CITY

ステージ住区門松設置

ご覧になりましたでしょうか。今年もステージ住区に立派な門松が設置されておりました。門松を製作された有志の方、新たな年の始まりにふさわしい眼福を、ありがとうございました。



A.CITYの行事予定



- | | | | |
|----------|-----------|----------|------------|
| 1月17日（日） | 自治会定例役員会 | 1月24日（日） | H&T管理組合理事会 |
| 1月23日（土） | 有価資源ごみ回収日 | 2月13日（土） | 有価資源ごみ回収日 |

防災訓練からの学び

令和2年11月15日(日)に新型コロナウイルス禍の中、生活避難所の収容可能人数の制限を受けての自宅避難を想定した供給物資の受け取り訓練を行い、258軒の参加がありました。その時にいただいたご意見やご提案を紹介しします。

訓練の案内については、「チラシ配布のタイミングが早かった」「館内放送が聞き取りにくい」「今の設備では、聞こえる部屋が限定されているので非常時には使えないのではないか」と主に館内放送についてのご意見がありました。

非常時の館内放送については、放送以外の案内方法も含めて、今後検討する必要があります。また、「停電の際に玄関ドアが開かなくなる場合の対応を周知してほしい」「エレベーターが停止すると買い物も難儀で、階段に手すりがあれば楽」との声もあり、水が重いため、防災士が自宅まで運んだ例もあったとか。「声をかけていただくのは、ありがたいのですが、迷惑をかけられない気持ちもある」との声もありました。A.C.T.Yまっぴに表示してある一次集合場所をご存じない方も多かったようです。

今回の訓練により、配給物資の数や周知と配給の方法、ご年配の方への支援のあり方や、水害・火災・地震などの災害時にどのような行動をとったか、命を救えるのかを常に検討すること、周知の重要性、訓練を繰り返す事の大事さを痛感しました。

自治会役員による 年末町内パトロール

昨年末に、自治会役員で町内パトロールを実施しました。

管理センターを出発して、建物内や歩道、裏山沿いを歩き、不具合や危険箇所のチェックを約1時間歩いて行い、照明の暗い箇所・倒木・土留めの損壊などを確認いたしました。

皆さんも、日頃の生活で「ここは危険だな」「安全か不安だな」と思っている箇所があれば管理センターまでお申し出下さい。



防災士雑談記

VOL.21

在宅避難のすすめ

マンションにおける災害時の避難は、建物に二次災害の懸念があるような深刻な被害がない時には、在宅避難をしましょう。

阪神淡路大地震の際、高層住宅の地震時の避難状況研究によると、7割近くの住民がマンションから避難所に避難したそうです。

避難の理由は「ライフライン停止」が58%と最も多く、「室内被害」が28%、「建物被害」が14%の順となっています。つまりマンションでは、建物自体に被害がなくても、多くの人が避難されていたのです。

これは、逆を言えば、ライフラインが停止した場合に備えて、水・食料・トイレなどの生活必需品を家族分準備していれば、避難所に行かなくても、在宅避難できるという事です。

避難所で生活するのは何かと不自由なことです。避難所生活ではプライバシーを確保するのも難しく、精神的なストレスなどを考えると、可能な限り住み慣れた自宅での避難生活を続

けたいものです。

また、自宅が全損した方のためにも、避難所のスペースに余裕があるに越したことはありません。

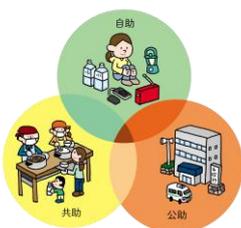
耐震構造が施されているマンション居住の方は、日頃から、水や食糧及び電気やガスの代替品の十分な備蓄を行ってください。災害発生時は、集合住宅ならではの距離の近さを活用して、備蓄の交換をするなど相互協力し合うと、避難所を利用するより効率的で快適です。

そのためには普段から、隣家の方と挨拶し合ったり、清掃や花壇整備などの地域活動に参加して、ご近所さんとコミュニケーションを取っておくことがいざというときの力になります。

また、自治会が進めている「ご近所ミニネットワーク」において、ご自身がどこに所属しているのか確認してみるのがよいと思います。

自助とご近所の「近助」を活用して災害に備えましょう。

(防災士・ステーション住区 牛丸敏雄)
参考文献・新宿区中高層マンション防災マニュアル



大塚にお城があった？ 安佐南区散策マップご紹介

広島市の各区役所が発行している「散策マップ」をご存じでしょうか。安佐南区からは、武田山ガイドマップ、古代山陽道散策マップに加え、地域別・14ルートに分けられた散策マップの3種類が発行されています。（大塚公民館にも置いてあります。）

各地域の史跡や自然がイラストや写真で紹介されている地図で、スマホからも確認できるようになっています。身近な場所なのに、意外に知らなかった情報が満載。ウォーキングやハイキングの際に活用すると、新たな地域の魅力や不思議を発見できるかもしれません。

私たちの住んでいる地域は、14ルートのうちのひとつ「大塚ルート」として紹介されていますが、みなさん大塚に岸城（きしじょう）というお城があったのをご存じでしょうか。

城主は大塚四郎兵衛義満。鎌倉時代の築城と伝えられており、大塚郵便局から藤興園団地側を望むと、左側に見える小高い丘がその城跡となっています。伴々大塚地区は山城がとても多い地域で、A、CITYから半径5km以内に、なんと15ヶ所もの城跡があります。

その中でもA、CITYからいちばん近い城跡が岸城跡です。現在は私有地（墓地）が隣接し、多くは竹林に覆われ、山城の特徴である堀切（ほりきり）や曲輪（くるわ）の痕跡も見つけ辛いのですが、遠くから見ると大塚を一望できる立地であることがわかります。岸城跡の他、大塚には広島市重要文化財に指定された、木造十一面千手観音立像のある大塚観音堂（慈光寺）や大國主大神が祀られた出雲神社など寺社もたくさん。コロナ禍で遠出できない今の時期、散策マップをガイドに、町史や史跡を学んでみませんか。知る楽しみが、暮らしを少し豊かにするかもしれません。



岸城跡

1 大塚観音堂
2 大蔵神社
3 願行寺
4 出雲神社
5 宮ヶ瀬神社
6 横田観音堂
7 広島市立大学周辺の田園風景など
8 音崎神社
9 権之神社
10 天狗岩
11 権之神社

記号の説明

赤い線	まちめぐり資源	緑色の線	公園
黄色い線	区間の資源	青い線	河川・水路
緑色の線	緑道	赤い線	神社・寺院・講堂
青い線	歩行者	黄色い線	博物館・美術館・図書館
赤い線	バス	緑色の線	公園
青い線	自転車	赤い線	神社・寺院・講堂
黄色い線	徒歩	黄色い線	博物館・美術館・図書館
赤い線	バス	緑色の線	公園
青い線	自転車	赤い線	神社・寺院・講堂
黄色い線	徒歩	黄色い線	博物館・美術館・図書館

0 50 100 300m

イノシシ除けの杭を設置

フォレスト住区が、昨夏から実験的に行っていた、忌避剤を使用したイノシシ除けの杭打ちですが、これまでに一定の効果が実証されましたので、A-CITYの安心・安全を守るために、エリアを拡大して設置することになりました。

イノシシの被害が出ている下記地図の赤線箇所に、合計250m程度で薬剤を染み込ませた布付きの杭木を打ち込みます。

薬剤は唐辛子などの食品香辛料由来する天然成分で人体に害はありません。ただ、若干の刺激臭がありますので、小さいお子様やペットは近付かないようご注意ください。

また、薬剤は、徐々に効果が薄れるため、設置後も各住区で定期的に追加塗布する予定です。



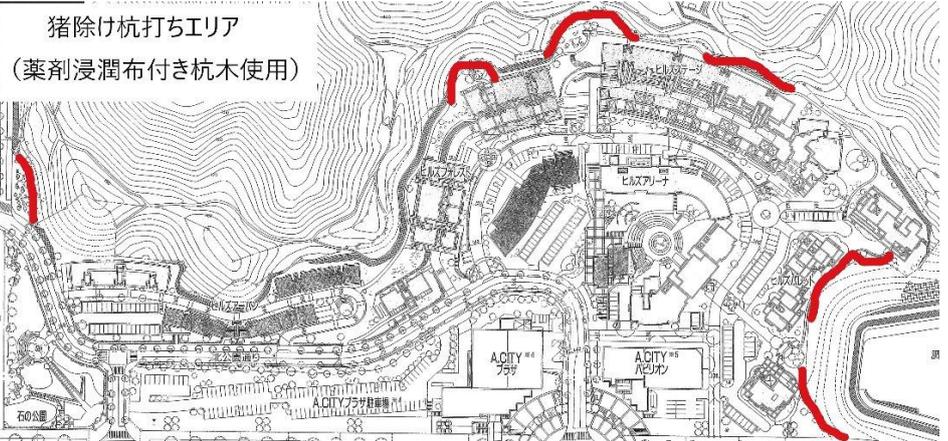
↑イノシシ除けの忌避剤



↑杭打ち作業の様子



↑忌避剤塗布



管理組合より

【アーバン管理組合】 理事長・富永敏通

これまで慎重に検討していた防犯カメラの新設について、10月18日(日)開催の定期総会での承認を受け、アーバン住区の駐車場及び各エントランス等に防犯カメラ9台を設置しました。

現在、「ヒルズアーバン管理組合防犯カメラ運用規則」に則って運用を開始しています。住民の皆様のプライバシーを尊重しつつ、安心・安全な暮らしを守るために、防犯の一助となれば幸いです。



【アリーナ管理組合】 理事長・春尾信昭

年の瀬も押し迫った12月27日、アリーナ管理組合の臨時総会が開催されました。

この臨時総会では、アリーナ各棟に設置されているエレベーターについて、点検修理に用いる補修用部品がメーカー保有期限である25年を経過し、今後は補修部品の入手が不可能となることから、改修工事が必要になることについての対応が議案となっております。

この対応策としては、エレベーターの改修工事(リニューアル工事)が必要になりますが、工事の準備には数ヶ月必要なことから、アリーナ管理組合としては予防的工事として、リニューアル工事を計画的に実施することについて決議しました。

皆様のご理解のもと、議案は無事承認可決されましたので、議案どおり令和3年5月から7月にかけて順次リニューアル工事に着手します。

工事の詳細についてはあらためてお知らせいたしますが、工事期間中は、エレベーターが利用できないため、たいへんご不便をおかけすることと思っておりますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、エレベーター停止に先立ちまして、階段に手すりを取り付けますが、こちらの工事日程についても後日管理会社からお知らせいたします。